

令和7年度 教職員自己評価

A:100～80% B:79～50% C:49～20% D:19%以下

No.	評価項目	A+B (%)
1	学校教育目標、学校経営方針を理解して教育活動に当たりましたか。	97.5
2	「目指す教師像・児童像」の達成を意識して教育活動を行いましたか。	100
3	校務分掌の配置は適切であり、機能しやすく構成されていましたか。	92.7
4	会議時間の削減やペーパーレス化など、従前の働き方を改革する意識をもって業務にあたりましたか。	90.2
5	死角となる箇所や瑕疵のチェックなど、施設・設備の整備を適切に行い安心・安全な教育活動を行うことができましたか。	100
6	個人情報の管理（持ち出し、取扱い）を適切に行っていましたか。	100
7	年度当初に校長が示した「サービスに関する基本姿勢」に則ってサービスの厳正に努めたか。	100
8	在校等時間を意識し、効率の良い働き方ができるように努めることができましたか。	82.9
9	「個別最適な学び」「協動的な学び」を一体的に行うことで、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行うことができましたか。	97.5
10	児童の実態に応じて、一人一人の基礎的・基本的な学力の伸びを意識した指導・支援を行うことができましたか。	97.5
11	年間指導計画に沿った授業を行うことができましたか。	97.5
12	タブレット端末やICT機器を活用した授業改善に、積極的に取り組みましたか。	90
13	道徳教育について、毎日の教育活動全体を通じて行うことができましたか。	100
14	特別の教科道徳について、「考え、議論する道徳」の実現に向けた授業を実践することができましたか。	88.9
15	特別支援教育への正しい理解と認識を深め、発達に課題がある児童に対して適切な支援を行うことができましたか。	89.7
16	校内研修の回数や内容は充実していましたか。	92.5
17	学校課題研究にブロックや学年で協力して取り組み、研修と修養に励みましたか。	87.5
18	いじめ防止対策推進法に基づいていじめを認知し、解消までの見届けを適切に行うなど、学校・学年全体で組織的に対応することができましたか。	100
19	新規不登校児童を出さない取組を充実させたり、継続不登校児童への適切な支援を行ったりすることができましたか。	100
20	生徒指導や教育相談に関わる諸課題の解決に当たって、保護者や地域、関係諸機関との連携を適切に行っていましたか。	100
21	児童は五小「生活のきまり」や「学習のルール」を守り、規律ある態度を身に付けていますか。	95
22	五小「生活のきまり」や「学習のルール」に則った指導を行い、児童に発達段階に応じた規律ある態度で過ごさせることができましたか。	97.4
23	体育の授業や外遊びに、意欲的に取り組む児童を育成することができましたか。	85.7
24	児童の体力（跳躍力、持久力、投力）を向上させる取組を行うことができましたか。	76.5
25	地域や保護者への情報発信や学社共創を目指した授業づくりを積極的に行うなど、開かれた学校づくりに努めましたか。	97.2
26	コミュニティ・スクールとしての学校運営協議会の取組を理解しましたか。	85.3
27	学校・学年教育目標などの各目標が生徒・保護者に理解されるように努めましたか。	91.4
28	安全指導や学習指導などにおいて、三中や地域やPTA、外部の人材を積極的に取り込み、地域とともにある学校づくりに努めましたか。	94.1
29	タブレットを活用しながら情報モラル教育を積極的に行うことができましたか。	83.8
30	授業や諸活動で、学校図書館を活用できていますか。	81.1
31	人権に関する様々な諸問題についてその諸問題への正しい理解と認識を深め、児童の人権感覚を育成することができましたか。	81.8
32	児童や職員同士、来校者とのあいさつを率先して行うことができましたか。	100
33	学校行事や学級経営、授業を充実させることにより、全教育活動をとおして児童の自己肯定感・自己有用感を育成することができましたか。	97.2
34	無言清掃の指導を徹底して行うことができましたか。	74.3

評価領域	自己評価の評価規準 ★校長自己評価シート項目から	自己評価	学校関係者評価	
I 円滑な学校運営 具現化	①学校の組織運営 危機管理 業務改善	<ul style="list-style-type: none"> 学校経営方針 校務分掌組織 適所への適材配置 職員会議等の運営 予算の執行・決算、監査等 保健計画、安全計画 環境衛生の管理 健康観察、安全点検 緊急事態発生時の対応 危機管理マニュアルの作成・活用 情報規定と持ち出し規則 	A	A
	A			
	A			
	A			
	A			
	A			
	A			
	A			
II 学力向上・豊かな人間性・健康・体力向上を養う教育活動	②基礎学力の定着 道徳教育 令和の日本型教育の実践 特別支援教育 研究・研修	<ul style="list-style-type: none"> 指導計画の立案 主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善 個別最適な学びの実践 指導方法の工夫と改善 評価、評定の工夫 タブレット端末の活用促進 道徳科と各教科との関連 道徳実践力の育成 家庭、地域社会との連携 特別支援教育の理解と推進 通常学級との交流 教員の資質向上 	A	A
	A			
	A			
	A			
	A			
	A			
	A			
	A			
	A			
	A			
III 地域連携	③生徒指導 教育相談 規律ある態度	<ul style="list-style-type: none"> 学級活動、学級経営 組織的な生徒指導 問題行動への対処 教育相談、生徒理解 いじめ防止対策 個別の指導計画、支援計画 諸機関との連携 不登校対策委員会など 校内支援体制の整備 	A	A
	A			
	A			
	A			
III 特色ある取組	④体力向上	<ul style="list-style-type: none"> 新体力テストの結果分析 体育好きな児童の育成 技能向上のための取組の工夫 	A	A
	B			
III 地域連携	⑤地域とともにある学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> 学社共創の授業づくり 学校情報の発信（学校HPなど） 学校公開・授業参観・個人面談の実施 充実した学校運営協議会の実施 地域、三中学校区間連携 PTA活動の活性化 	A	A
	A			
	A			
	A			
III 特色ある取組	⑥特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> 本校の特色ある教育活動に関する項目 昨年度の学校評価を踏まえた課題への解決 	A	A
	A			
	A			
	A			
	B			

記述・校長先生からの伝達事項を含む、朝会・職員集会・職員会議等で、時間内に収めようとほかの教員が伝達事項を短くしようとしている。各教員・担当で時間配分を決めるなど、工夫が必要だと思う。
・成績処理の時期に部会や職員会議が入っており、成績処理にさける時間がとりづらい。せめてその週だけは、部会などは無くしてほしい。